

アグアスだより

2016年6月号

家庭学習力を高める②

「家庭では自分の好きなことだけをして、なかなか勉強しません」

「何度言っても自分から勉強をしません」

「毎日、親子でケンカになります。どうにかありませんか」

多くの保護者の方から、このような悩みを聞くことがあります。

家庭での学習習慣を定着させて、自分から勉強をするようにさせるには、どのようなことが必要なのでしょう。

ポイントは2つあると思います。

ひとつめは、低学年から子どもの学習する姿をよく見てあげることです。

子どもと一緒にいるだけでもよいのです。かたわらにいて、安心感を与え、一人ではないという気持ちにさせることです。よく、「子どもには勉強部屋ではなく、母親が働く台所のテーブルで勉強させるとよい」といわれますが、それには、そのような意味があるのでしょうか。そうして、子どもは限られた時間内で、集中して勉強ができるようになっていきます。

ここで大事なことは、保護者は、学年があがるにつれて、子どもが自律・自立できるように、少しずつ距離をおくようにする、ということです。よく、「抱いて・離して・歩かせる」といいます。これは文字通り幼児を歩かせるプロセスですが、実は子どもが自律・自立していくまでの保護者の働きかけのプロセスでもあるのです。ここでは、第2のステップ、「離して」が難しいのです。幼児の歩行と同じです。いきなり手を離したら、子どもはころんでしまいます。手は離しても目

は離さないようにしながら、少しずつ子どもが自主的・自立的に学習できるようにしていくのです。

ふたつめは、「聞くこと、話すこと」を家庭の中に取り入れることです。

「今日の勉強で、どんなことがわかったの?」「今日の勉強は難しかった?」「友達と楽しく遊べた?」などと、学校のことを話題にして、家族で団欒のひと時をもつのです。そのようにして、子どもが「よく聞き、よく話せる」ようになるよう、家庭でコミュニケーションを図るようにします。

ある学校では、家庭のコミュニケーションを盛んにするため、『お父さんお母さん、ウサギになってください』という取り組みをしていました。その内容は、①ウサギの耳・・・子どもたちがみなさんに話しかけたとき、きちんと目を見て（耳を前に向けて）話を聞いてあげてください。②ウサギの（やさしい）目・・・子どもたちが自分で考えたことをやっているとき、やさしく見守ってあげてください。③ウサギの（楽しい）口・・・子どもたちに楽しい話をしてあげたり、一緒に汗を流して遊んであげたりしてください、というものです。子どもはウサギが大好きです。お父さんやお母さんがウサギになってくだされば、話がしたくて会話を待ちわびるようになるはずです。

こうしたことを日常化することによって、家庭を安心して楽しく学べる場所にしていくのです。そうすれば、子どもは少しずつ自分から勉強をするようになっていくのではないのでしょうか。

最後に、ルメール神父（上智大学）の「家庭教育の十戒」をご紹介します。参考にして

いただければ幸いです。

- 1 子どもを学校に預けっぱなしにしないでください。
- 2 虚栄心から生まれた競争はさせないでください。
- 3 なるべく多くの時間を子どもと過ごしてください。
- 4 子どもとのかかわり方を年齢によって変えてください。
- 5 子どもの人権を尊重してください。
- 6 子どもの学習意欲を大切にしてください。
- 7 言葉で教えるよりも手本で教えてください。
- 8 子どもをまず信頼してください。
- 9 子どもの夢を見守ってあげてください。
- 10 子どもを甘やかさず、正しい権威を尊重する態度を育ててください。

(校長 大越邦生)

6月4日～10日は歯の衛生週間

6月4日は6（む）と4（し）の語呂合わせで「むし歯予防の日」、6月4日～10日までは、「歯の衛生週間」です。この機会に、口の中の健康について考え、健康な歯を保ちたいものです。

ところで、「8020運動」はご存知でしょうか。80歳になっても20本以上の自分の歯を保とうという運動です。少なくとも20本以上自分の歯があれば、ほとんどの食物がおいしく食べられるのだそうです。また、歯がはえそろっている人と、そうでない人を比べると歯がはえそろっている人のほうが健康で、長生きできるといわれています。学校では、毎日、昼食後の歯磨きに時間をかけて取り組んでいます。ご家庭ではいかがでしょうか。

歯を守るためには歯磨きだけでなく、「よ

く噛む」ことも大切です。よく噛んで食べると下記のような効果があるといわれています。

- 食べ物を細かくし、消化を助ける
- 味がよくわかり、おいしく食べられる
- 脳の働きを活発にし、記憶力アップ
- 食べ過ぎを防ぐ
- 唾液がたくさんでる
- 口の中をきれいにし、虫歯を防ぐ

子どもたちはスナック菓子を好む傾向があります。これらの食品はSOS食品（シュガー・オイル・ソルト）や、3K食品（軽い・辛い・かまない）といわれるジャンクフードです。

最近では、やわらかい食べ物が多くなってきました。よく噛むためにも、噛みごたえのあるおやつ・食材を選択することも大切ではないでしょうか。（保健指導 永田 佳歩）

6月行事予定

- | | |
|--------|--|
| 1日（水） | 委員会活動（4年生以上）
教育相談週間（小学部5、6年・中学部：3日まで） |
| 3日（金） | 消防署見学（4年） |
| 6日（月） | 読み聞かせ |
| 9日（木） | スクールキャンプ（小学部1～4年：10日まで） |
| 11日（土） | 英検①1次 |
| 13日（月） | 教育相談週間（小学部1～4年 17日まで） |
| 17日（金） | 期末テスト1日目（中学部） |
| 19日（日） | 漢検 |
| 20日（月） | 期末テスト2日目（中学部） |
| 24日（金） | Q-U検査（3校時全学年） |
| 27日（月） | カレーの日 |